

**平成26年度
スマートライフコンシェルジュ
認定講習会**

何故今、講習会が必要？

社会情勢

進行する「少子高齢化」

- 拡大する「高齢者（シニア）マーケット」
* 人口減、少子化の一方で、着実に拡大する65歳以上の高齢者（シニア）マーケット

お客様サイド

深まる知識・多様化するニーズ

- 「深まるお客様の興味や知識」
* インターネットや携帯端末の普及で、様々な情報源から多種多様な情報を入手
- 拡大・多様化する「お客様ニーズ」
例) 今話題の「太陽光発電や蓄電池」、我が家で導入すると、どんなメリットや設置費用はどのくらいなのか。
家電製品がネットワークでつながるらしい。今の暮らしに、どのくらい快適になるのか。…等々。
さらには、自分たちの暮らし、まとめて、どこかに相談したい、サポートしてほしい。



そばにいる、安心できる人に、何でも「相談」したい

電機店サイド

ニーズへの対応による「商売拡大」

- 拡大・多様化するお客様ニーズへの対応
* 多様化するお客様ニーズへ対応することで、さらなるお客様との信頼関係を構築し、商売を拡大。



お客様のニーズをとらえ、商売拡大のための「基礎知識」を習得



地域電器店として

■高齢化時代を迎え、お客様に一番近い小売業が注目されている。

- ・「買い物難民」は食品・日用品だけではなく、住宅や電気製品も同様。
- ・加えて「見守りやお助け」サービスも求められる時代へ。
⇒電機店は、すでに身近な存在であり、他の業種・業態にくらべ、そのアドバンテージ（優位性）は、極めて高い。

■「安心便利な近くの電機店」

- ・家電製品中心から太陽光発電システムや蓄電など、「家丸ごと」対応へ。
- ・家電の「高機能化」に伴い…
 - ⇒「購入相談」→「配送」→「設置・調整」→「メンテナンス・修理」まで、「よく知っている・信用できる人」に、「安心して」、「一貫して」、お願いしたい。
 - ⇒「取扱い説明書」も複雑で多様化、難解。リモコン操作もちょっと、難しい。
- ・今話題の「太陽光発電システム」や調理家電、4K,8Kテレビ、お客様の疑問解決や興味喚起、話題提供が重要。
⇒可能であれば、「よく知っている・信用できる人」に暮らしの何でも相談したい。

■お客様のニーズをとらえて商売の拡大へ

- ・家電製品に限らず、「安心便利な近くの『くらしサポートショップ』」への展開で商売拡大の可能性。
⇒新築・住宅リフォーム、買い物サポート、ペットの世話、旅行、自家用車、老後のくらし、…。



お客様へは「快適・安心・安全な輝く未来」を提供。
電機店は、「地域で輝く未来」を創造。
⇒共通のキーワード「輝く未来」

講習会概要

1. 名称：「スマートライフコンシェルジュ（仮称）」認証講習会

- ・講習会実施の目的：「創エネ」、「蓄エネ」、「省エネ」に関する基本知識の習得による地域家電店の**新たなビジネス展開**と地域に根差した地球温暖化防止活動の推進

2. 概要

- ・全国の商組会員を対象に「創エネ」、「蓄エネ」、「省エネ」をメインテーマとしたスマートライフ等に関する講習会を実施。
- ・1回／年の受講を基本とし、3年間・3受講を「1クール」として実施。（3年更新）
- ・受講者を「スマートライフコンシェルジュ」（仮称）として認定。認定カードを事務局より発行する。

(1) 対象：全国電機商業組合連合会 会員（46都道府県 約18,057会員）

(2) 主催：一般社団法人日本電化協会

(3) 共催：全国電機商業組合連合会

(4) 開催時期：平成26年11月～（年末商戦を除く期間）

(5) 講習時間：各回2時間程度

(6) 開催場所：46都道府県商組単位

(7) 受講料：各商組にてお決めください。但し、ZDSへ1,000円

(8) 講師料：初回のみご負担 ￥30,000円+交通費

講習会展開(案)

■ 講習会は、3年(3回受診)が基本です。

1st stage

受講：1回目

スマートライフコンシェルジュ

Bronze

【実施時期】

2014年11月～2015年3月



2nd stage

受講：2回目

スマートライフコンシェルジュ

1st stage

受講：1回目

スマートライフコンシェルジュ

Silver

Bronze

【実施時期】

2015年9月～2015年11月



Final stage

受講：3回目

スマートライフコンシェルジュ

Gold

2nd stage

受講：2回目

スマートライフコンシェルジュ

Silver

【実施時期】

2016年9月～2016年11月



講習会は3回

1st stage

受講：1回目

Bronze

- スマートライフって、何？
- スマートライフに重要な3つのキーワード「創エネ」、「蓄エネ」、「省エネ」！
 - 「創エネ」：注目は「太陽光発電システム」（どんな仕組みなのか、どんなメリットがあるのか、最近よく耳にする「固定価格買取制度」って何？、補助金制度の活用法、設置についての注意点等…）
 - 「蓄エネ」：身近になってきた蓄電池、電気自動車も蓄電池？
 - 「省エネ」：長年使って愛着が…。でも、最新省エネ家電はこんなにお得！かしこく選んで、かしこくつかう、まさにスマートライフの基本。
- 「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」3つまとめて集中管理。「HEMS」って何？（基本編） …



2nd stage

受講：2回目

Silver

- 「Bronze」講習の復習・更新（事例や補助金等の最新情報）
- HEMS（中級編）
- スマートメーター：前倒しで始まった「スマートメーター」の設置。電気やガスの「今」がわかる時代。
- スマートハウス：エネルギーはもちろん、「高齢者見守りサービス」や「セキュリティサービス」、「機器メンテナンスサービス」など暮らし便利に、ビジネスも広がる。



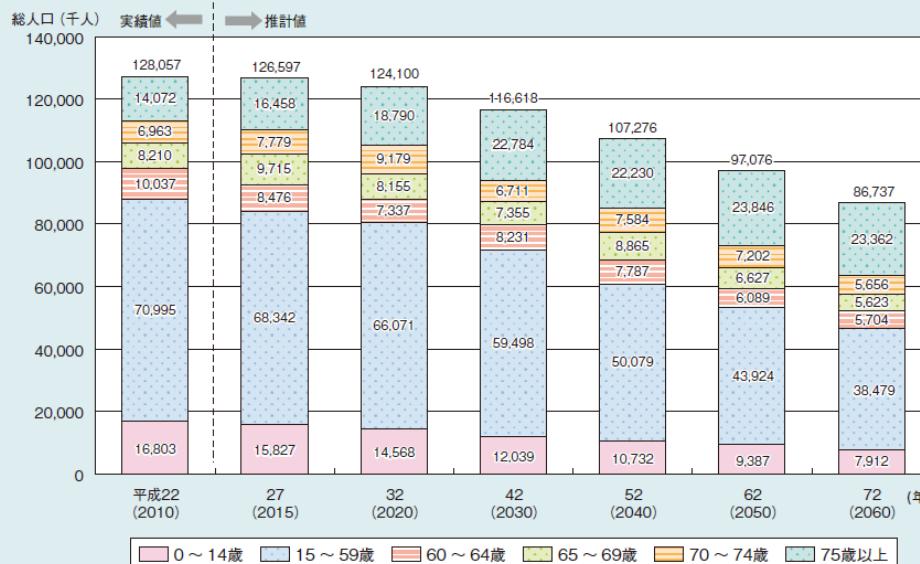
Final stage

受講：3回目

Gold

- 「Silver」講習の復習・更新（事例や補助金等の最新情報）
- エネルギーの基本知識（日本のエネルギー、世界のエネルギー）
- 次世代エネルギー・社会システム

私たちを取り巻く状況（1）



資料：2010年は総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果
(注) 2010年の総数は年齢不詳を含む。

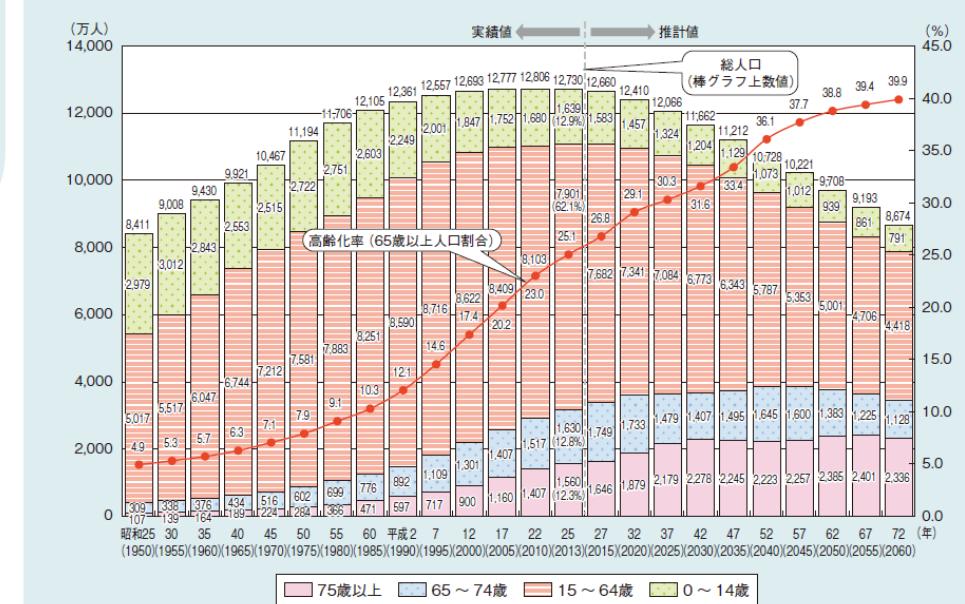
年度	2015	2020	2030	2040
65歳以上計(千人)	35,994	38,173	38,912	40,755

■65歳以上の比率

平成25年度（2013年度）：25.1% 約3,190万人
⇒平成32年（2020年度）：29.1% 約3,817万人

*少子化の一方で、65歳以上の人口は増加
⇒マーケットは拡大

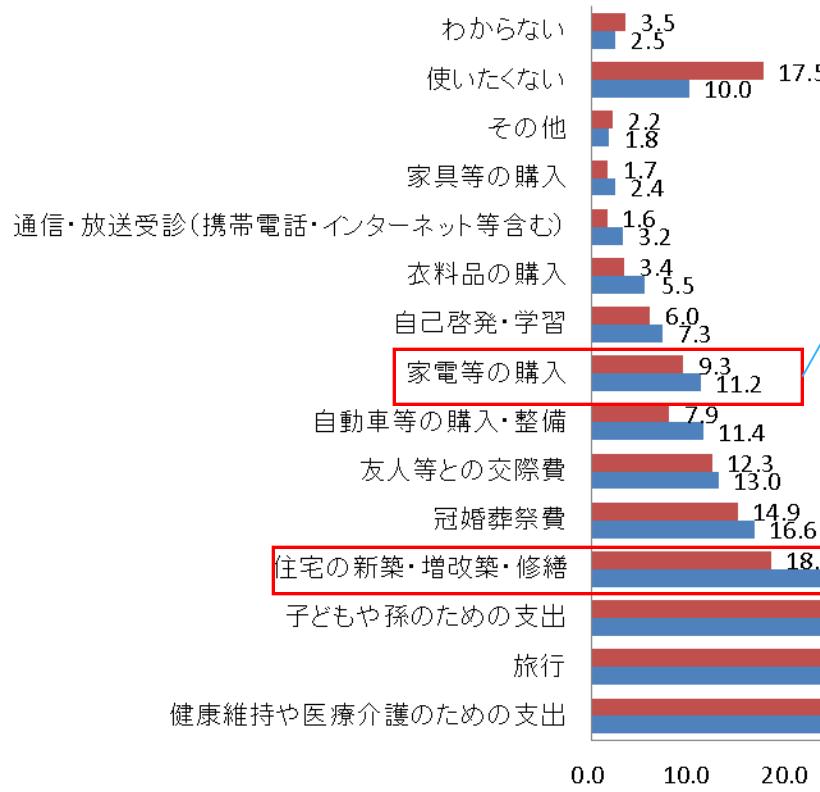
出典：平成26年度版 高齢社会白書（内閣府）



資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2013年は総務省「人口推計」（平成25年10月1日現在）、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果
(注) 1950年～2010年の総数は年齢不詳を含む。高齢化率の算出には分母から年齢不詳を除いている。

私たちを取り巻く状況（2）

■ 優先的にお金を使いたいもの（60歳以上男女 n=2,095）



■ 家電の購入は、自己啓発・学習（趣味）や衣料品よりも優先順位が高い。
⇒新規購入はもちろん、定期的な買い替え需要のニーズ

■ 住宅の新築・増改築・修繕への意識も高い。
⇒太陽光発電や蓄電池、HEMS導入の可能性

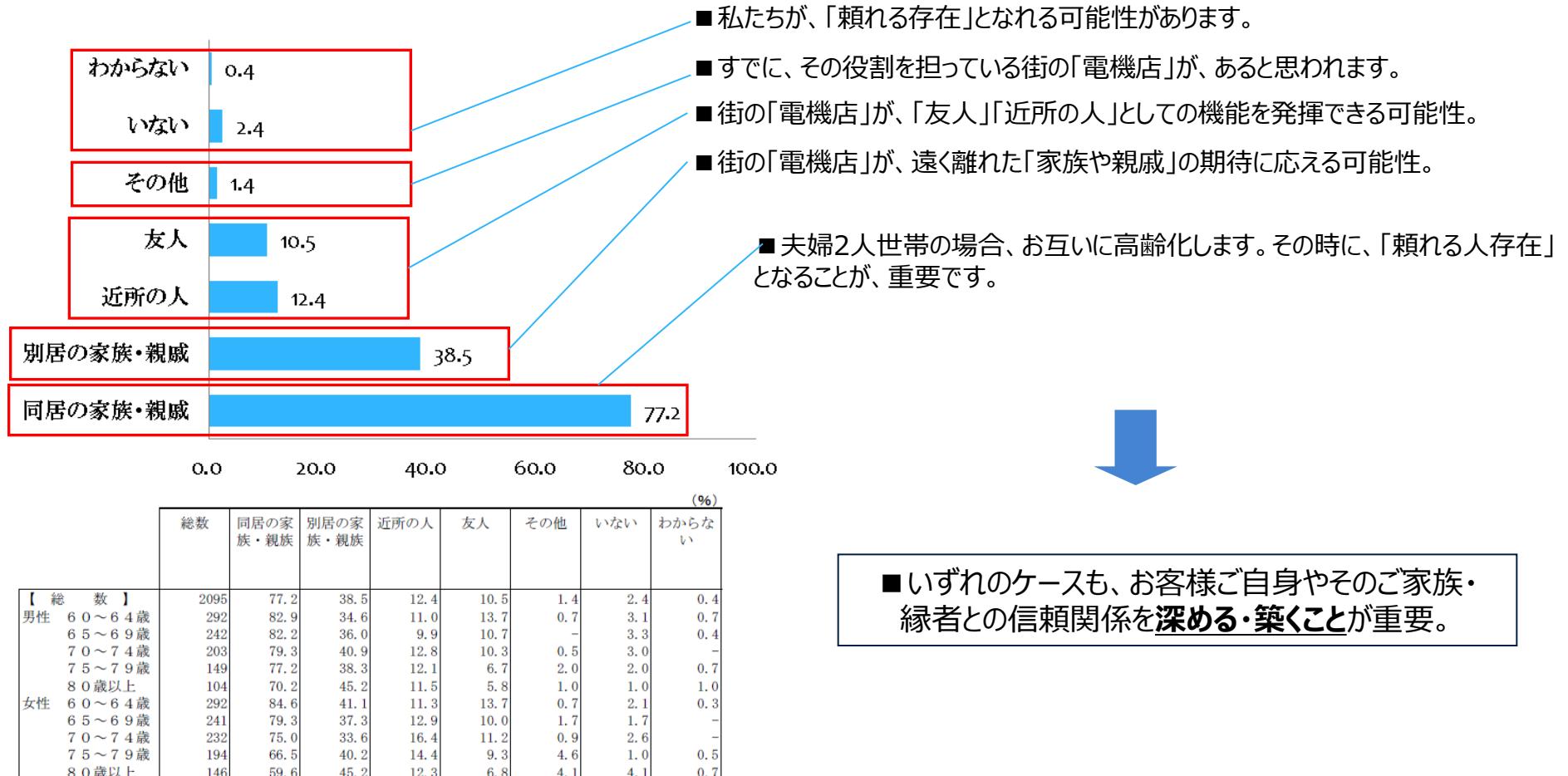
■ お客様のニーズをとらえて商売の拡大へ
・家電製品に限らず、「安心便利な近くの『暮らしサポートショップ』」への展開で商売拡大の可能性。
⇒新築・住宅リフォーム、買い物サポート、ペットの世話、旅行、自家用車、老後の暮らし、…。

	総数	健康維持や医療介護のための支出	旅行	子どもや孫のための支出	住宅の新築・増改築・修繕	冠婚葬祭費	友人等との交際費	自動車等の購入・整備	家電等の購入	自己啓発・学習	衣料品の購入	通信・放送受信	家具等の購入	その他	使いたくない	わからない
【 総 数 】	2095	42.8	38.2	33.4	27.3	16.6	13.0	11.4	11.2	7.3	5.5	3.2	2.4	1.8	10.0	2.5
男性 60～64歳	292	37.3	47.6	33.6	30.8	12.3	12.0	22.9	15.4	10.6	6.2	5.8	3.1	1.4	5.8	1.7
65～69歳	242	39.3	47.5	33.5	29.3	10.7	11.6	16.9	14.5	7.9	5.8	3.3	2.9	1.2	7.4	2.5
70～74歳	203	43.8	37.9	32.5	29.1	12.3	12.3	14.8	9.9	6.9	5.4	3.4	3.4	1.5	11.3	2.5
75～79歳	149	42.3	31.5	34.9	20.8	18.8	13.4	9.4	9.4	6.7	4.0	4.0	2.0	2.7	15.4	2.7
80歳以上	104	45.2	17.3	33.7	29.8	12.5	6.7	7.7	6.7	5.8	1.0	-	2.9	5.8	14.4	4.8
女性 60～64歳	292	39.4	52.4	33.9	31.8	16.4	12.7	12.3	11.0	7.9	5.1	2.7	2.1	1.0	8.2	1.4
65～69歳	241	44.4	41.5	31.5	32.8	15.8	12.4	10.0	15.4	6.6	7.9	2.9	2.1	0.8	7.5	1.7
70～74歳	232	41.8	34.9	37.9	28.0	18.5	14.2	5.6	12.1	8.6	6.5	3.0	3.4	2.2	8.6	2.2
75～79歳	194	50.5	21.1	34.0	17.0	25.3	21.1	1.5	5.7	5.2	2.6	2.6	1.0	3.1	12.9	2.6
80歳以上	146	52.1	19.9	26.7	13.7	28.1	11.0	1.4	3.4	2.7	8.2	0.7	-	0.7	18.5	6.2

出典：平成23年度高齢者の経済活動に関する
意識調査（内閣府）

私たちを取り巻く状況（3）

■頼れる人の存在の有無（60歳以上男女n=2,095）



出典：平成23年度高齢者の経済活動に関する意識調査（内閣府）